



季刊あそーと 第十七号

令和7年
9月発行

やっと真夏のピークが去ってきていますね。去年は秋が体感10日くらいだったような気がしますが、今年は秋がもう少しありそうな雰囲気。秋なので最近読んだ本の紹介でも。今川夏子さんの「ピクニック」「こちらあみ子」「むらさきのスカートの女」おすすめです。登場人物みんながみんな特にうまくはいかないのですが、おさまるところにはおさまる感じ、読後感がちょうどいいです。最近の個人的な気分でハッピーエンドすぎてもバッドエンドすぎてもどこか作りモノ感が強すぎてダメなんですね。今川夏子さんの作品はこれぞ純文学って感じのすっきりしさがちょうど良くて手が伸びます。僕のバイオリズム的に2ヶ月くらい純文学ブームが来た後、急に純文学がしつこく感じてエンタメ小説と漫画しか読めなくなります。なので今年の秋は純文学のターンです。皆様も読書の秋をお楽しみください。

おおさか高校内居場所シンポジウム2025が開催されました。



8月4日、当法人が実行委員会の一員として企画運営を行った「おおさか高校内居場所シンポジウム2025」が府立中央高校にて開催されました。当日は現地・オンライン合わせて100名を超える方にご参加いただきました。オンラインでは沖縄、岩手、東京、神奈川、長野と各地からご参加いただきました。シンポジウム前半では、全国で初めて西成高校に高校内居場所カフェ「となりカフェ」を開設したofficeドーナツトークの辻田氏より「居場所カフェのこれまでとこれから」というテーマでご講演いただきました。小児期逆境体験(ACE)と

子どもの権利擁護の観点から居場所カフェを捉えることで今後のカフェの役割がより明確化されました。子どもに関わる支援者は、子どもの権利という観点を常に持って子ども達に関わっていかなければなりません。後半のディスカッションでは、大阪で高校内居場所を実践する6団体が集まり、これまでの振り返りと今後の展望についての意見交換をおこない、当法人代表の石原もパネリスト兼司会として登壇しました。高校生達にとって安心・安全の場所となるためには?、居場所の価値とは?等、様々な意見が飛び交いました。13年前1校から始まった高校内居場所カフェは、今では大阪府内で21校まで広がりました。あそーとはそのうちの4校を担っています。今後もより多くの高校生に心地よい居場所と支援を提供できるよう、他団体とも協同しながら、大阪での高校内居場所カフェの取り組みを前に進めていきたいと考えています。

2学期の校内居場所カフェが始まっています。

2学期の校内居場所カフェが始まっています。久しぶり~、から始まって、夏休みどうやった?と安定のいつもの光景です。暇やった。から忙しかった。まで、それぞれの夏休みを過ごしていました。“暇”的過ごし方は差が出ますね。暇をポジティブに満喫できる生徒と暇を持て余してしまう生徒まで様々です。長い人生においては“暇”への対応はとても大切です。居場所カフェで触れる様々な大人の姿や文化を通して、“暇”への対応の仕方を感じてもらえたたらと考えています。

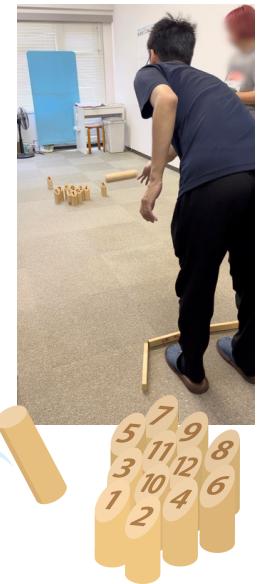


ここある8月水曜レク「モルック体験」



8月6日、ここあるでは月に一度のレクリエーションを開催しました。今月は講師の先生をお招きし、フィンランド発祥のスポーツ「モルック」を体験。モルックは木製の棒とピンを使ったゲームで、1から12までの数字が書かれたピンを並べ、決められた位置から棒を投げて倒します。「倒した本数」や「ピンに書かれた数字」の得点で競います。当日はチームに分かれて対戦したり、講師の先生に挑戦する方もいて、大いに盛り上りました。

◀ 先生に勝って嬉しそうな利用者さん♪



【鬼婆珈琲】道の駅安達 智恵子の里さんにて好評発売中！

DRIPBAG.com 商品紹介

先日、株式会社二本松市振興公社様よりご注文をいただき、オリジナルデザインのドリップバッグコーヒーを製作いたしました。

届いたデザインはなんと「鬼婆」！



伝説に登場する鬼婆を描いた迫力あるデザインで、思わず目を引きます。お洒落な「ONIBABA」やゆるふわな「おにばば」など、バリエーション豊かなデザインも魅力的です。袋のお色は、絵柄に合わせて白と茶色からお選びいただきました。



※店頭販売の様子「道の駅安達 智恵子の里」様 撮影



福島県二本松市には「安達ヶ原の鬼婆」伝説があり、それにちなんだ商品が数多く展開されています。ここあるで製作いたしました「鬼婆ドリップバッグコーヒー」は、現在道の駅安達 智恵子の里さんや安達ヶ原ふるさと村さんにて販売されています。二本松市を訪れる際は、ぜひ「鬼婆珈琲」も手に取ってみてください。



@MICHINOEKI_ADACHI

▼道の駅安達さま HP

<https://www.michinoeki-adachi.jp/>

▼安達ヶ原ふるさと村さま HP

<https://www.michinoeki-adachi.jp/furusato/>



あそーとHPではここあるでの作業の様子や、るーとでのおでかけについて「ガイドヘルパー日記」などブログでご紹介しています！

